

# AICC

あいつく・にゅーす

# NEWS



クローズアップセミナー

## 「薬の効用、健康食品の活用」

財団では、複雑かつ急激に変化する社会経済環境の中で、企業活動や市民生活にとって避けられない諸問題について、クローズアップセミナーとして、今後のあり方を模索します。

高齢化社会を迎えるわが国では、いかに健康に過ごすことができるかが重要な問題となっている。そのためにヒトは病気を薬で治療し、また健康を維持するために何らかの形で健康食品（いわゆるサプリメント）を活用している。

薬と健康食品との違い、正しい薬の服用法や健康食品の活用法、さらには薬と健康食品が市場に流通するまでの過程の違い、問題点などを概説します。

- 日 時 平成16年9月28日(火) 午後2時～4時
- 場 所 明石市立産業交流センター 4階研修室1
- 講 師 神戸学院大学薬学部生物薬学科 助教授 岡本正志 氏
- 定 員 50人(先着順)
- 受講料 無料
- 主 催 財団法人明石市産業振興財団
- 申込み ☎(078-936-7915) または ㊚(078-936-7916) でお申込みください。

●講師紹介 岡本 正志（おかもと ただし）氏

【略 歴】

1956年生まれ。78年神戸学院大学薬学部生物薬学科卒業。80年同大学大学院薬学研究科修士課程終了。83年同大学大学院食品薬品総合科学研究科博士課程単位取得退学。83年同大学薬学部副手。85年米国州立テキサス大学オースチン校生物医学研究所博士研究員。87年神戸学院大学薬学部助手。92年同大学薬学部講師。99年より同大学薬学部助教授。

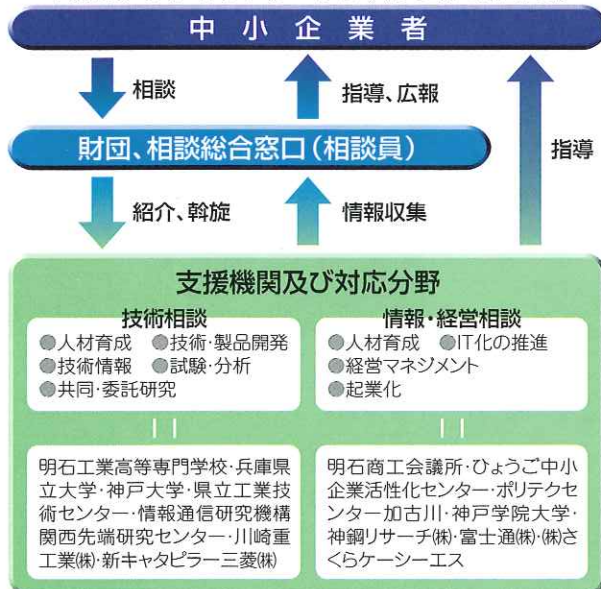
【学位等】

学術博士、薬剤師



### 明石テクノネットワークシステム AKASHI TECHNO NETWORK SYSTEM

#### 「明石テクノネットワークシステム」の仕組み



#### 明石テクノネットワークシステムの紹介

市内の中小企業が競争力を高め事業を展開していくためには、大学、他企業の研究所、公的研究機関など広い範囲で外部からの支援・協力を得ることが有効な方法です。

しかしながら、中小企業がそうした機会に巡り合うことは困難であり、このような巡り合いが円滑に行われるような「仕組み」を構築することが重要です。

財団では、県内の技術・経営・情報化などに関して優れた知的資源を保有する機関と有機的に連携し、協力を得て独自のネットワークシステムを構築しています。

市内の中小企業が、さらなる発展を目指し事業を展開する上で抱えるさまざまな問題について、その相談内容を分析・検討し、課題解決のために最適の支援機関を紹介・斡旋することにより、中小企業の技術開発力の強化や、情報力推進などをバックアップしようとするものです。

お気軽に、ご相談ください。

# 産業交流センターパソコン教室

産業交流センターでは、市内企業等のO A化普及に伴う企業の人材育成、新人研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。  
…………ぜひお申込みください！



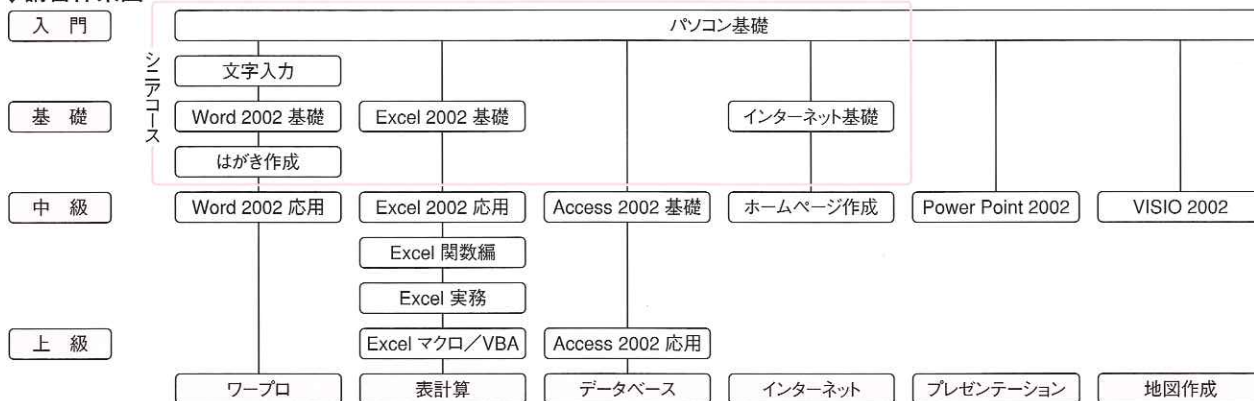
## ◆講習内容

コース名	講習内容	講習日程	受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
パソコン体験 (1日)	マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作から、アクセサリの紹介・環境設定まで、パソコンを使う上で必要な機能や活用方法を紹介します。	2日(土)	9,000円	1,785円
Word 2002基礎 (2日)	Word基本操作から文書の作成・編集、表の作成・編集、表現力のある文書の作成、長文作成をサポートする機能などを学習します。	12日(火) 15日(金)	11,000円	2,000円
Excel 2002基礎 (2日)	Excelの基本操作から表計算機能・グラフ機能・データベース機能までを学習します。	20日(水) 21日(木)	20,000円	2,000円
文字入力 (1日)	パソコンを使用する上で、欠かせない文字の入力を基本から練習します。	6日(水)	4,000円	—
インターネット基礎 (2日)	ホームページの閲覧 (Internet Explorer)、電子メールの送受信・受信したメールの管理 (Outlook Express) の操作方法を学習します。	5日(火) 8日(金)	9,000円	1,750円
シニアコース (8日)	中高年の方向けの長期コースです。パソコンの基本からインターネット・メール・Word・Excel・Wordを使ったはがき作成をすべて習得します。	5日(火) 8日(金) 12日(火) 15日(金) 19日(火) 22日(金) 26日(火) 29日(金)	38,000円	3,430円

その他、ホームページ作成、Power Point 2002 基礎、Access 2002 基礎、Word 2002 応用、Excel 2002 応用、Excel 関数、はがき作成 VISIOなどのコースがあります。

◆時間帯はそれぞれ違いますので、詳しいことについては、お問い合わせください。  
◆お申込みが少数のときは、開催を見合わせる場合があります。

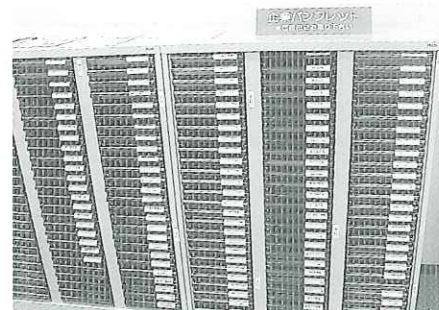
## ◆講習体系図



## ◆◆◆◆◆ 企業パンフレットのご提供を(お願い) ◆◆◆◆◆

財団では産業交流センター3階、情報ライブラリーコーナーに企業のパンフレット等を集め、企業人・学生はじめとする市民に参考資料として提供しております。

つきましては、更に充実させたいと考えておりますので、会社案内・製品案内等のパンフレット (5部) の提供方、ご協力お願いいたします。電話を頂きましたら伺わせていただきます。



## 企業訪問について

財団では、明石テクノネットワークシステムを活用することで、地元企業への幅広いサポート活動の展開をめざし、情報提供、経営・技術相談事業の拡充をはかるため、企業訪問を実施しています。

厳しい経済環境の中、地域の中小企業が抱える様々な問題について、企業の方々と直接会ってお話をお聞きしながら、専門相談員とともに課題解決に最善の努力を払ってまいりますので、ご協力お願いいたします。

## 受講生募集のご案内 【中小企業大学校 関西校】

国の中小企業人材養成機関である、中小企業大学校関西校では、中小企業の方々のために、次の研修を実施します。受講生を募集しますので、奮って参加されるよう、ご案内します。

- ① 「経営革新のための人事戦略再構築」～企業の業績と社員のやる気を引き出す経営ツール～
  - 受講対象者／経営者及び人事労務管理者
  - 受講料／73,000円（税込み）
  - 研修期間／平成16年10月5日～7日、11月9日～11日、12月1日～3日 計9日間
  - 定員／20人
- ② 「経営に活かす生産マネジメント」～企業の競争力を強化するために必要な製造部門のマネジメントとは何か～
  - 受講対象者／工場長・製造部門幹部及びそのスタッフ
  - 受講料／73,000円（税込み）
  - 研修期間／平成16年10月12日～15日、11月1日～2日、12月1日～3日 計9日間
  - 定員／30人
- ③ 「経営計画の考え方」～“4つの視点”で『実行』『評価』するための計画づくり～
  - 受講対象者／経営者・経営計画立案支援管理者
  - 受講料／34,000円（税込み）
  - 研修期間／平成16年10月26日～29日 計4日間
  - 定員／25人
- ④ 「利益に直結する物流管理と効率化」～庫内物流を改善して、利益体質に～
  - 受講対象者／製造業・卸売業の主に荷主企業（倉庫・在庫を持たない受注の形態等は除く）
  - 受講料／34,000円（税込み）
  - 研修期間／平成16年11月29日～12月2日 計4日間
  - 定員／30人

■お問い合わせ・申込み先

中小企業大学校関西校  
～独立行政法人 中小企業基盤整備機構～

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡 Tel 0790-22-5931 Fax 0790-22-5941  
URL <http://inst.jasmec.go.jp/kansai/> E-mail [kansai-kensyu@jasmec.go.jp](mailto:kansai-kensyu@jasmec.go.jp)

### 【明石高専 公開講座】CAD機械製図の基礎講座

平成16年度の明石工業高等専門学校公開講座の受講生を募集します。

機械製図では、コンピュータ支援システムのCADを用いた製図が一般的になってきていますが、CADを始めたい方を中心に、機械製図の留意点を学習しながら、CAD基本操作と製図を体験し、CADを体得していくための機会作りの場を提供します。

- 日時／平成16年10月16日(土)・23日(土) (2日間) 9:30～16:30
- 場所／明石工業高等専門学校
- 受講対象者／市民一般（中学生は除く）
- 受講料／7,200円（税込み）
- 定員／15人
- 申込方法／郵便、FAXまたはEメールによる
- 申込期限／平成16年10月1日(金) 必着

■お問い合わせ・申込み先

明石工業高等専門学校 庶務課

〒674-8501 明石市魚住町西岡679-3  
Tel (078)946-6017(代) Fax (078)946-6028  
E-mail [info@akashi.ac.jp](mailto:info@akashi.ac.jp)

## 新しい科学・技術用語の解説 「亜臨界と超臨界」

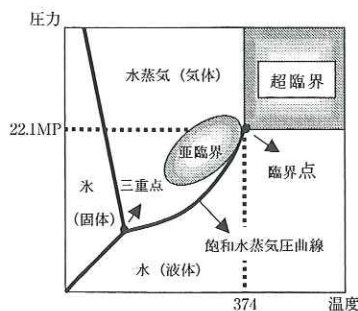
最近、亜臨界水や超臨界水なる言葉を多く耳にするようになりました。まず、表題にある「亜臨界と超臨界」とはどのような意味があるのでしょうか。説明を容易にするために、水を例にして話を進めたいと思います。

下の図は、水の温度圧力曲線です。水は通常の状態では、液体と気体にわかれています。その境界は飽和蒸気圧曲線です（下の図の液体と気体の境界にある実線）。しかし、温度と圧力が上昇すると、ある点以上で液体と気体の境界線が無くなります。この点のことを臨界点といい、それ以上の領域の水を超臨界水といいます。つまり超臨界状態では、水は液体と気体の区別がつかないような状態になっているということです。水の臨界温度は374℃、臨界圧力は22.1MPaとなっています。そして、臨界点近傍の高温高圧水を亜臨界水といいます。このような現象は水以外の物質でも存在し、例えば下表に示したように超臨界エチレン、超臨界二酸化炭素や超臨界メタノールといった流体があります。超臨界二酸化炭素は温度・圧力が低く扱いやすいという利点から、香料、脂質、カフェイン等有用物質の抽出に古くから使われています。近年では超臨界二酸化炭素を反応媒体に利用した研究も多く行なわれています。

さて、超臨界水についてですが、超臨界水は気体並みの運動エネルギーと液体並みの密度を併せ持ち、その水分子が

次々と衝突するので激しい反応性を持ちます。現在では種々の分野で盛んに研究されています。例えば超臨界水を利用して、プラスチックやバイオマス（再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの、例えば食品加工副産物）を加水分解して再利用する、バイオマスをガス化して水素やメタンガスを生産する、酸素と共に反応させて難分解性物質を完全分解する等々、様々な分野で超臨界水は活躍しています。

	温度(℃)	圧力(MPa)
エチレン	9.2	5.04
二酸化炭素	31.1	7.38
メタノール	239.4	8.09
水	374.1	22.12



解説者 兵庫県立工業技術センター ものづくり開発部 原田 修 氏

# 会社拝見

Vol.21

今回の会社拝見は、三菱マテリアル神戸ツールズ株式会社を訪問し、代表取締役社長の太田拓夫氏にお話を伺いました。

**Q：御社の沿革についてお聞かせください。**

A：1911年、(株)神戸製鋼所の一事業としてスタートし、一貫して切削工具の製造販売を行なっております。

1996年、(株)神戸製鋼所から分社独立、その後、2000年に株主が(株)神戸製鋼所から三菱マテリアル(株)に変わり、現在、三菱マテリアルグループとして93年の歴史を有する会社です。

**Q：御社の事業内容をお聞かせください。**

A：切削工具（ドリル、エンドミル、歯切工具）の製造販売です。ドリルとは主に金属に穴をあける工具、エンドミルとは金型等を作る際に使われ、金属を切ったり、削ったりする工具、歯切工具とは自動車の歯車を精密に加工する工具です。料理を作る際に“塩”が不可欠であるように、切削工具とはモノ作りをする産業界では無くてはならない物と位置付けられており、“産業の塩”と云われております。

**Q：御社の経営方針をお聞かせください。**

A：お客様第一をモットーに超一級切削加工技術で安全・環境に配慮したグローバル企業を目指しております。

**Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。**

A：ミクロン台の精度を実現した加工技術、世界レベルで評価されているコーティング技術、また、販売部門は別会社として国内最大級の規模を誇り、海外は三菱マテリアルの販売網が全世界に展開されております。

**Q：「モノづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。**

A：明治、大正、昭和、そして平成と世紀を跨ぎ、四代にわたった歳月のなかで、一つの時代も、ひと筋に「品質」にこだわり続けてきました。確かな品質こそが最高のサービスという姿勢は、これからも不動です。

**Q：今後の事業展開をお聞かせください。**

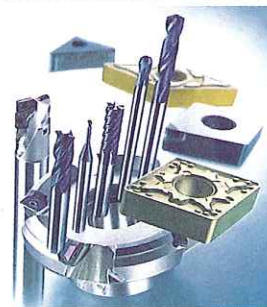
A：世界レベルで最適地生産の観点から、アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界各地に生産拠点を増やしつつあり、明石では生産技術、商品開発を発信するなどの、マザーファクトリーとしての機能を強化していきます。三菱マテリアルグループ全体で全ての金属加工用切削工具の新製品や新しいサービスをご提供させていただきます。



代表取締役社長  
太田 拓夫 氏

**三菱マテリアル神戸ツールズ株式会社概要**

代表取締役社長 太田 拓夫  
所在地 明石市魚住町金ヶ崎西大池179-1  
資本金 38億円  
従業員 350人  
ホームページURL <http://www.mitsubisicarbide-kobetools.com>



**新着**

**ビデオソフト・雑誌閲覧  
のお知らせ**

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧し・貸出できるように産業関係の図書やビデオソフト、雑誌を取り揃えています。

最新のビデオソフトと、閲覧用雑誌をご案内しますので、お気軽にご利用ください。

最新ビデオソフト			閲覧用雑誌	
No.	タイトル		No.	タイトル
1	個人情報保護法早わかり	①個人情報保護・管理の基礎知識	1	日経ベンチャー (月刊)
2	〃	②個人情報保護法とは何か	2	日経トレンディ (月刊)
3	成果を高める報告・連絡・相談	①報・連・相の考え方・進め方	3	THE21 (月刊)
4	〃	②ケースで学ぶ報・連・相	4	プレジデント (月2回)
5	部下を伸ばすコーチング	①信じて、認めて、任せてみる	5	週刊エコノミスト (週刊)
6	〃	②部下の問題解決を援助する	6	日経ビジネス (週刊)
7	〃	③自ら伸びる部下に育てる		
8	目標管理のためのコーチング	①達成意欲を高める目標設定		
9	〃	②目標達成のための中間フォロー		
10	〃	③評定面談とビジョン・コーチング		

発行日 **第24号**  
2004年(平成16年)9月15日  
発行  
財団法人 明石市産業振興財団  
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7  
(明石市立産業交流センター内)  
☎078-936-7915  
☎078-936-7916  
E-mail: [info@aicc.or.jp](mailto:info@aicc.or.jp)  
<http://www.aicc.or.jp>

**編集後記**

◆紙面の中でも紹介していますが、財団が主催して実施している「パソコン教室」は、企業の人材育成や個人の能力アップに幅広く利用していただいています。例年、残暑の時期には受講生の減少が見られますが、これから秋を迎える絶好の季節となりました。今後、従来のコースに加え、デジカメやVISIOなどの新コースも実施し、一層充実した内容となりますので、より多くの皆様のご利用をお待ちしています。

◆今年の夏は、非常な猛暑が続きましたが、その中で、アテネオリンピックが開催されました。日本選手の活躍に大きな拍手を送りましたが、この猛暑とオリンピックが、個人消費や景気の回復にどのように作用したかという点については、デジタル家電等の売り上げが伸びた半面、繁華街への人出や衣料品等が伸び悩み、結果的には少し悪しであったようです。

◆今年は、例年になく早い時期から台風が到来していましたが、夏の後半を迎えてますます多く、大きな台風が到来し、上陸する数も記録を更新しています。特に16号や18号は、市内にも大きな被害を与えています。これから、秋台風のシーズンを迎えますのでくれぐれもご注意ください。

**明石市立産業交流センター1F**

喫茶カ7エ17-11



コーヒー 300円  
モーニングセット  
ランチセット

各フロアへ出前致します(内線213)